



経堂バプテスト教会

# 教会短信

2015年8月9日

No. 64

牧師 間瀬 善彦

毎日暑い日が続いています。健康に気をつけながらお過ごしのことと思います。

わが国の国会で、戦争法案が審議されています。首相補佐官が「法的安定性は関係ない」と発言し、ますますこの法案が憲法違反である疑いがますます濃くなりました。わたしはこの国が再び戦争のできる国になることに反対です。他国まで出かけて行って戦争に協力しなくても、世界の平和に貢献する方法がたくさんあるはずですよ。

6月に牧師研修会があり、沖縄に行ってきました。そこで学んだことがあります。沖縄本島南部に「<sup>いとかず</sup>糸数アブチラガマ」というところがあります。「ガマ」とは、沖縄の方言で洞窟や窪みのことを言います。このガマは全長270メートルにも及ぶ自然洞窟です。

太平洋戦争の沖縄戦（1945年3月下旬から7月までの戦い）の時、この自然洞窟は糸数住民の避難指定場所や、日本軍の地下陣地・倉庫として使用されました。その後、戦場が南に下るにつれて南風原陸軍病院の分室となりました。一時は、約600名の負傷兵が運び込まれていました。

その後、5月25日に南部への撤退命令が下り、重症患者百十数名は洞窟の一番奥に置き去りにされてしまいました。彼らはもう治る見込みもなく、戦争をするのに役に立たないとみなされた兵士たちです。薬も食料も与えられず、軍隊から見捨てられた人たちでした。彼らは自力で、ガマから脱出することができず、敗戦後1人も助かってガマから出た者はいませんでした。その頃、沖縄にいる日本軍がいくらアメリカ軍に追い詰められていたとしても、それまで日本のために命がけで戦って、負傷した兵士たちを、日本の軍隊は無残に見捨てたのです。

戦争は、戦争に役に立つ人間と、戦争に役に立たない人間とを区別します。なぜなら、一度戦争が起こってしまうと、戦争に勝つことが最優先されるからです。戦争に協力的でないと見なされる国民は、非国民とされます。ナチスドイツでも、精神病患者、障害者は不要な人間とされ、ガス室に入れられ殺されました。日本でも全く同じことが起こっていたのです。

聖書に、「彼は、以前はあなたにとって役に立たない者でしたが、今は、あなたにもわたしにも役立つ者となっています」（フィレモン 11）という言葉があります。わたしは戦争の役に立たない人間として生きることを望みます。なぜなら、そのような人間こそ、神はこの世に平和を作りだす者として用いてくださると信じるからです。

## 「幼児はたくましく育ち、知恵に満ち、神の恵みに包まれていた」

(ルカによる福音書 2:40)。

私は7月まで、幼稚園で教師として働いてきました。9月に出産を控え、幼稚園での仕事をお休みすることになりました。幼稚園で過ごしてきた約7年の間には、たくさん子どもたちとの出会いがありました。

今年度は昨年度に引き続き、援助が必要な子(A君)のそばについて、年長クラスの保育に参加していました。A君は、体が大きくてまるで小学生のようですが、トーマスが大好きな男の子です。

出会ったばかりの頃は、私の言葉がどこまで通じているのかよく分からず、彼の反応一つひとつに驚きがありました。クラスの子どもたちも、初めはなぜ、A君がみんなと同じようにできないのか不思議に思い、あまり関わりがありませんでした。しかし時間が経つにつれ、A君がトーマスの本なら何でも読めること、トーマスの絵がとても上手に描けることを知り、少しずつ距離が縮まってきました。今では、クラスの子どもたちが「A君の好きそうな本があったよ」と渡しにきたり、A君が部屋を抜け出そうとすると「今はお部屋であそぶ時間だよ」と呼び戻したりします。A君も、クラスの大事な仲間として、子どもたちに認識されてきたことが、私はとてもうれしいです。A君も、私があればこれ言う時よりも、子どもたちに声をかけられた時の方が素直に戻ってきます。2学期、私はA君と一緒に過ごすことはできないけれど、一つひとつのことを、A君のできるやり方をクラスの子どもたちと一緒に考えて、経験を積んでいってほしいと心から祈っています。

子どもたちと過ごす日々は、忙しいながらも充実していました。休みに入って数週間がたちましたが、なんだか物足りない毎日です。そんな今思うことは、私は幼稚園に子どもを送り出してくださるお母さま方に、どれくらい寄り添えていただろうか、ということです。子どもたちのことは、学校で勉強してきたり、自分自身の子ども時代の経験があるので、感覚で分かる部分があります。ですが、お母さんのことは、専門に勉強したわけでもなく、経験もありません。想像力を働かせて、もし自分に子どもがいて同じような状況だったらと考えるしかありませんでした。ですが、これから私も母親デビューをします。幼稚園のお母さま方と同じように、お母さんだからこそその気持ち、思いを経験していくはずです。子育ては初めてでやったことがないことばかりだけれど、これを経験していけば、今までよりもお母さまの思いに近づくことのできる先生になれるのではないかと期待をしています。そして、このチャンスを与えて下さった神さまに感謝です。

A. N.



青い空、ゆったりと咲いている  
ヒマワリの下で、子供が楽しそ  
うに遊んでいます。  
いつまでも平和に暮らせませ  
うように。

### 平和を求める祈り

わたしをあなたの平和の道具としてお使いください

憎しみのあるところに、愛を

いさかいのあるところに、ゆるしを

分裂のあるところに、一致を

疑惑のあるところに、信仰を

誤っているところに、真理を

絶望のあるところに、希望を

闇に光を、悲しみのあるところに、よろこびをもたらすものとしてください

慰められるよりは、慰めることを

理解されるよりは、理解することを

愛されるよりは、愛することを、わたしが求めますように

わたしたちは与えるから受け

ゆるすからゆるされ、自分を捨てて死に

永遠の命をいただくのですから

(聖フランシスコの祈り)

### 聖書を学ぶ会

- 牧師から詳しく聖書を学びます。
- 讚美歌も歌い楽しい会です。

毎週火曜日 午後1時30分～2時30分

### 聖書研究・祈り会

- 静かな夕べに聖書を学びます。
- 共に祈り合います。

毎週水曜日 午後7時30分～8時30分

### 教会学校（幼児科）

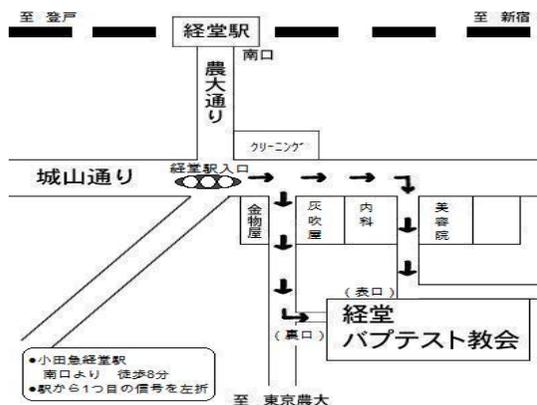
- かわいい讚美歌を歌って、聖書のやさしいお話を聞きます。お祈りもします。

毎週日曜日 午前10時～10時20分

### 教会学校（成人科）

- 礼拝の中で、牧師のお話を聞いて、感想や意見を述べ合います。わからないところは質問もできます。

毎週日曜日 礼拝後



## 経堂バプテスト教会

牧師 間渕 善彦

〒156-0053 世田谷区桜1-64-30

TEL 03-3427-2352

※当教会はプロテスタント教会です。エホバの証人、モルモン教、統一協会などとは異なります。